



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月5日

上場会社名 ライオン株式会社

上場取引所

東

コード番号 4912 URL <http://www.lion.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 掬川 正純

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 竹生 昭彦

(TEL) 03-3621-6211

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	267,592	2.1	25,477	△33.4	27,682	△30.3	20,306	△29.3	19,029	△30.1	21,898	△11.9
2020年12月期第3四半期	262,049	0.0	38,244	60.5	39,710	59.7	28,713	53.6	27,237	60.7	24,848	32.7

(注) 事業利益 2021年12月期第3四半期 25,394百万円(△15.0%) 2020年12月期第3四半期 29,872百万円(26.7%)  
事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年12月期第3四半期	65	46	65	35
2020年12月期第3四半期	93	69	93	57

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%	
2021年12月期第3四半期	408,116	258,460	245,777	60.2				
2020年12月期	435,501	244,856	231,723	53.2				

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年12月期	—	11.00	—	12.00	23.00	
2021年12月期	—	12.00	—			
2021年12月期(予想)				12.00	24.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	365,000	2.7	30,000	△31.9	21,500	△28.0	73	95

(注) 1. 事業利益 通期 30,000百万円

2. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	299,115,346株	2020年12月期	299,115,346株
-------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年12月期3Q	8,382,011株	2020年12月期	8,399,357株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	290,728,495株	2020年12月期3Q	290,709,288株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述している業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、経済情勢、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、上記予想数値とは大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結業績は、売上高2,675億9千2百万円（前年同期比2.1%増、為替変動の影響を除いた実質前年同期比1.0%増）、事業利益253億9千4百万円（前年同期比15.0%減）、営業利益254億7千7百万円（同33.4%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益190億2千9百万円（同30.1%減）となりました。

当社グループは、新たに中長期経営戦略フレーム「*V i s i o n 2 0 3 0*」を策定し、サステナビリティ重要課題への取組みを推進するとともに、3つの成長戦略である、「4つの提供価値領域における成長加速」、「成長に向けた事業基盤への変革」、「変革を実現するダイナミズムの創出」にもとづく施策を推進しています。また、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、当社グループは感染拡大の防止と従業員の安全確保に最大限努めるとともに、衛生習慣の定着に向けた活動にも注力しています。

国内事業では、ハミガキ、デンタルリンス、衛生関連品、柔軟剤、台所用洗剤、住居用洗剤、解熱鎮痛薬等において新製品を導入し、効率的なマーケティング施策等により育成を図りました。

海外事業では、オーラルケア、ビューティケア等のパーソナルケア分野の拡大施策を推進するとともに、洗濯用洗剤等のホームケア分野の競争力強化と収益性向上に取り組みました。

## 【連結業績の概況】

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	267,592		262,049		5,543	2.1%
事業利益	25,394	9.5%	29,872	11.4%	△4,477	△15.0%
営業利益	25,477	9.5%	38,244	14.6%	△12,767	△33.4%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	19,029	7.1%	27,237	10.4%	△8,208	△30.1%

(注) 事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

## 【セグメント別の業績】

(単位：百万円)

	売上高				セグメント利益（事業利益）			
	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
一般用消費財事業	180,440	179,971	469	0.3%	16,665	22,006	△5,340	△24.3%
産業用品事業	43,439	40,208	3,230	8.0%	1,698	1,431	267	18.7%
海外事業	81,406	76,715	4,691	6.1%	4,775	5,545	△769	△13.9%
その他	22,822	24,437	△1,615	△6.6%	1,747	1,491	255	17.1%
小計	328,108	321,332	6,775	2.1%	24,886	30,473	△5,587	△18.3%
調整額	△60,515	△59,283	△1,232	—	508	△601	1,110	—
合計	267,592	262,049	5,543	2.1%	25,394	29,872	△4,477	△15.0%

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

### <一般用消費財事業>

当事業は、「オーラルケア分野」、「ビューティケア分野」、「ファブリックケア分野」、「リビングケア分野」、「薬品分野」、「その他の分野」で構成されています。全体の売上高は、前年同期比0.3%の増加となりました。セグメント利益は、前年同期比24.3%の減少となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	180,440		179,971		469	0.3%
セグメント利益	16,665	9.2%	22,006	12.2%	△5,340	△24.3%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では13,492百万円、前第3四半期では11,587百万円となっております。

### [売上高の分野別状況]

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
オーラルケア分野	49,884	47,535	2,349	4.9%
ビューティケア分野	18,508	24,430	△5,921	△24.2%
ファブリックケア分野	44,020	43,178	842	2.0%
リビングケア分野	18,313	17,383	930	5.4%
薬品分野	18,480	17,831	648	3.6%
その他の分野	31,233	29,612	1,620	5.5%

#### (オーラルケア分野)

ハミガキは、「システム<sup>イーエックス</sup> E X ハミガキ」が前年同期を下回りましたが、「クリニカアドバンテージ ハミガキ」が好調に推移するとともに、歯の表面にできるマイクロなキズに残る着色汚れまで徹底除去する美白ハミガキの新製品「Lightee<sup>ライティイー</sup> ハミガキ」がお客様のご好評をいただき、全体の売上は前年同期を上回りました。

ハブラシは、「クリニカアドバンテージ ハブラシ」が好調に推移するとともに、「システムハブラシ」が順調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

デンタルリンスは、昨年発売した「NONIO<sup>ノニオ</sup> プラスホワイトニングデンタルリンス」や歯ぐきを活性化し歯周病(歯肉炎・歯周炎)を防ぐとともに、8つの機能がはたらく独自のプレミアム処方の新製品「システム ハグキプラス プレミアム デンタルリンス」がお客様のご好評をいただき、全体の売上は前年同期を上回りました。

#### (ビューティケア分野)

ハンドソープは、前年同期の需要拡大の反動で「キレイキレイ薬用泡ハンドソープ」が前年同期を下回り、全体の売上は前年同期を下回りました。

ボディソープは、「hadakara<sup>ハダカラ</sup> ボディソープ」が堅調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

制汗剤は、「Ban<sup>バン</sup> 汗ブロックロールオン」シリーズが前年同期を下回り、全体の売上は前年同期を下回りました。

**(ファブリックケア分野)**

柔軟剤は、「ソフラン アロマリッチ」や「ソフラン プレミアム消臭」が順調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

洗濯用洗剤は、液体高濃度洗剤「トップ スーパー<sup>ナノックス</sup> NANOX ニオイ専用」が好調に推移しましたが、液体洗剤「トップ クリアリキッド」が前年同期を下回り、全体の売上は前年同期比微減となりました。

**(リビングケア分野)**

台所用洗剤は、「CHARMY Magica<sup>チャーミーマジカ</sup>」や食器洗い機専用洗剤「CHARMY クリスタ<sup>チャーミー</sup>」が順調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

住居用洗剤は、浴室用洗剤「ルックプラス バスタブクレンジング」や浴室用カビ防止剤「ルックプラス おふろの防カビくん煙剤」が好調に推移するとともに、洗いにくい便器のフチ裏まで簡単に掃除できる新方式のトイレ用洗剤「ルックプラス 泡ピタ トイレ洗浄スプレー」がお客様のご好評をいただき、全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

調理関連品は、「リード クッキングペーパー」が前年同期を下回り、全体の売上は前年同期を下回りました。

**(薬品分野)**

解熱鎮痛薬は、つらい頭痛に効き目と速さを追求した新製品「バファリン プレミアム<sup>ディーエックス</sup> D X」を発売した「バファリン」シリーズが前年同期を大幅に上回り、全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

点眼剤は、「スマイル40 プレミアム<sup>ディーエックス</sup> D X」が堅調に推移しましたが、「スマイル40<sup>イーエックス</sup> E X」シリーズが前年同期を下回り、全体の売上は前年同期を下回りました。

**(その他の分野)**

通信販売商品は、「ナイスリムエッセンス ラクトフェリン」が前年同期を下回り、全体の売上は前年同期を下回りました。

ペット用品は、猫用トイレの砂「ニオイをとる砂」が順調に推移するとともに、オーラルケア用品が好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

### <産業用品事業>

当事業は、タイヤの防着剤等を取り扱う「モビリティ分野」、2次電池用導電性カーボン等の「エレクトロニクス分野」、施設・厨房向け洗浄剤等の「業務用洗浄剤分野」等で構成されており、全体の売上高は、前年同期比8.0%の増加となりました。セグメント利益は、前年同期比18.7%の増加となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	43,439		40,208		3,230	8.0%
セグメント利益	1,698	3.9%	1,431	3.6%	267	18.7%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では18,242百万円、前第3四半期では17,386百万円となっております。

モビリティ分野では、タイヤの防着剤やゴム離型剤が好調に推移し、全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

エレクトロニクス分野では、車載電池向けカーボンが好調に推移し、全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

業務用洗浄剤分野では、ハンドソープが好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

### <海外事業>

海外は、タイ、マレーシア等の東南アジア、韓国、中国等の北東アジアにおいて事業を展開しております。全体の売上高は、前年同期比6.1%の増加(為替変動の影響を除いた実質前年同期比は1.8%の増加)となりました。セグメント利益は、前年同期比13.9%の減少となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	81,406		76,715		4,691	6.1%
セグメント利益	4,775	5.9%	5,545	7.2%	△769	△13.9%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では7,777百万円、前第3四半期では8,040百万円となっております。

### [地域別売上状況]

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
東南アジア	51,247	49,710	1,537	3.1%
北東アジア	30,158	27,004	3,153	11.7%

(地域別の状況)

東南アジア全体の売上高は、前年同期比3.1%の増加となりました。

タイでは、台所用洗剤が前年同期を下回りましたが、洗濯用洗剤が順調に推移し、円貨換算後の全体の売上は前年同期を上回りました。

また、マレーシアでは洗濯用洗剤「トップ」が好調に推移し、円貨換算後の全体の売上は前年同期を上回りました。

北東アジア全体の売上高は、前年同期比11.7%の増加となりました。

韓国では、ハンドソープが前年同期を下回り、円貨換算後の全体の売上は前年同期比微減となりました。

また、中国では、「システム」ハブラシに加え、日本からの輸入品の販売が前年同期を大幅に上回り、円貨換算後の全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

#### ＜その他＞（建設請負事業等）

（単位：百万円）

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	22,822		24,437		△1,615	△6.6%
セグメント利益	1,747	7.7%	1,491	6.1%	255	17.1%

（注）売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では20,935百万円、前第3四半期では22,257百万円となっております。

## （2）財政状態に関する説明

### 当四半期における資産、負債および資本の状況 （連結財政状態）

	当第3四半期 連結会計期間末	前連結会計 年度末	増減
資産合計（百万円）	408,116	435,501	△27,384
資本合計（百万円）	258,460	244,856	13,603
親会社所有者帰属持分比率（%）	60.2	53.2	7.0

資産合計は、現金及び現金同等物の減少等により、前連結会計年度末と比較して273億8千4百万円減少し、4,081億1千6百万円となりました。資本合計は、136億3百万円増加し2,584億6千万円となり、親会社所有者帰属持分比率は60.2%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月30日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更しておりません。

（当期業績予想値算出の前提条件）

主要な為替レートは、110円/米ドル、3.4円/パーツとしています。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	121,534	79,082
営業債権及びその他の債権	62,421	62,158
棚卸資産	45,158	55,504
その他の金融資産	8,592	8,746
その他の流動資産	5,108	7,727
小計	242,815	213,220
売却目的で保有する資産	2,603	—
流動資産合計	245,419	213,220
非流動資産		
有形固定資産	118,379	118,974
のれん	182	182
無形資産	18,921	24,457
使用権資産	4,873	6,426
持分法で会計処理されている 投資	6,310	6,823
繰延税金資産	5,632	6,057
退職給付に係る資産	9,936	9,929
その他の金融資産	24,859	20,809
その他の非流動資産	986	1,233
非流動資産合計	190,081	194,896
資産合計	435,501	408,116

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	141,259	109,509
借入金	1,405	1,404
未払法人所得税等	11,569	2,068
引当金	1,401	1,930
リース負債	1,387	1,535
その他の金融負債	893	503
その他の流動負債	8,710	8,593
流動負債合計	166,628	125,545
非流動負債		
借入金	639	509
繰延税金負債	1,278	1,270
退職給付に係る負債	13,009	11,781
引当金	357	331
リース負債	4,685	6,176
その他の金融負債	2,487	2,481
その他の非流動負債	1,558	1,560
非流動負債合計	24,016	24,110
負債合計	190,644	149,656
資本		
資本金	34,433	34,433
資本剰余金	34,986	35,055
自己株式	△4,739	△4,731
その他の資本の構成要素	10,076	8,150
利益剰余金	156,965	172,868
親会社の所有者に帰属する 持分合計	231,723	245,777
非支配持分	13,133	12,683
資本合計	244,856	258,460
負債及び資本合計	435,501	408,116

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	262,049	267,592
売上原価	△128,430	△134,365
売上総利益	133,618	133,227
販売費及び一般管理費	△103,746	△107,832
その他の収益	11,945	839
その他の費用	△3,572	△756
営業利益	38,244	25,477
金融収益	535	552
金融費用	△111	△102
持分法による投資利益	1,041	1,755
税引前四半期利益	39,710	27,682
法人所得税費用	△10,997	△7,376
四半期利益	28,713	20,306
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	27,237	19,029
非支配持分	1,475	1,276
四半期利益	28,713	20,306
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	93.69	65.46
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	93.57	65.35

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	28,713	20,306
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	△253	△421
確定給付型退職給付制度の再測定額	△1,245	1,760
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△40	27
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△1,539	1,365
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	—	0
在外営業活動体の換算差額	△1,971	252
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△353	△26
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△2,325	225
税引後その他の包括利益合計	△3,864	1,591
四半期包括利益	24,848	21,898
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	24,354	20,957
非支配持分	493	941
四半期包括利益	24,848	21,898

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動	確定給付型退職給付制度の再測定額
2020年1月1日残高	34,433	34,788	△4,739	143	11,289	—
四半期利益						
その他の包括利益					△241	△1,245
四半期包括利益合計	—	—	—	—	△241	△1,245
配当金						
自己株式の取得			△2			
自己株式の処分		0	0			
株式報酬取引		134				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△691	1,245
所有者との取引額等合計	—	134	△2	—	△691	1,245
2020年9月30日残高	34,433	34,923	△4,742	143	10,356	—

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			利益剰余金	合計			
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計					
2020年1月1日残高	—	△113	11,320	132,619	208,421	12,780	221,201	
四半期利益			—	27,237	27,237	1,475	28,713	
その他の包括利益		△1,395	△2,882		△2,882	△981	△3,864	
四半期包括利益合計	—	△1,395	△2,882	27,237	24,354	493	24,848	
配当金			—	△6,395	△6,395	△967	△7,363	
自己株式の取得			—		△2		△2	
自己株式の処分			—		0		0	
株式報酬取引			—		134		134	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			554	△554	—		—	
所有者との取引額等合計	—	—	554	△6,950	△6,263	△967	△7,231	
2020年9月30日残高	—	△1,508	8,991	152,906	226,513	12,306	238,819	

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動	確定給付型退職給付制度の再測定額
2021年1月1日残高	34,433	34,986	△4,739	138	10,592	—
四半期利益						
その他の包括利益					△354	1,760
四半期包括利益合計	—	—	—	—	△354	1,760
配当金						
自己株式の取得			△2			
自己株式の処分		1	10	△2		
株式報酬取引		68				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△2,091	△1,760
所有者との取引額等合計	—	69	8	△2	△2,091	△1,760
2021年9月30日残高	34,433	35,055	△4,731	135	8,147	—

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			利益剰余金	合計			
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計					
2021年1月1日残高	△0	△654	10,076	156,965	231,723	13,133	244,856	
四半期利益			—	19,029	19,029	1,276	20,306	
その他の包括利益	0	521	1,927		1,927	△335	1,591	
四半期包括利益合計	0	521	1,927	19,029	20,957	941	21,898	
配当金			—	△6,977	△6,977	△1,391	△8,368	
自己株式の取得			—		△2		△2	
自己株式の処分			△2		8		8	
株式報酬取引			—		68		68	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△3,851	3,851	—		—	
所有者との取引額等合計	—	—	△3,854	△3,125	△6,902	△1,391	△8,293	
2021年9月30日残高	0	△132	8,150	172,868	245,777	12,683	258,460	

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。国内の関係会社は、製品・サービスの特性に応じて営業活動を行っております。

海外の関係会社は、独立した経営単位であり、地域の特性に応じて営業活動を行っております。

したがって、当社グループは、事業本部および会社を基礎とした製品・サービス別および地域別のセグメントから構成されており、「一般用消費財事業」、「産業用品事業」、「海外事業」の3つの報告セグメントに区分しております。

当社グループの報告セグメントは、以下のとおりであります。

## ① 一般用消費財事業

主に日本において、日用品、一般用医薬品、機能性食品の製造販売および売買を行っております。

(主要製品)ハミガキ、ハブラシ、ハンドソープ、解熱鎮痛薬、点眼剤、栄養ドリンク剤、洗濯用洗剤、台所用洗剤、柔軟剤、住居用洗剤、漂白剤、ペット用品

## ② 産業用品事業

主に日本および海外諸地域に対する化学品原料、業務用品等の製造販売および売買を行っております。

(主要製品)油脂活性剤、導電性カーボン、業務用洗浄剤

## ③ 海外事業

海外の関係会社において、主に日用品の製造販売および売買を行っております。

## ④ その他

日本において当社の子会社が、主に当社グループの各事業に関連した事業を行っております。

(主要製品およびサービス)建設請負、不動産管理、人材派遣

## (2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注)2	連結 (注)3
	一般用 消費財事業	産業用品 事業	海外事業				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	168,383	22,822	68,674	2,179	262,060	△11	262,049
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高(注)1	11,587	17,386	8,040	22,257	59,272	△59,272	—
計	179,971	40,208	76,715	24,437	321,332	△59,283	262,049
事業利益	22,006	1,431	5,545	1,491	30,473	△601	29,872
その他の収益							11,945
その他の費用							△3,572
営業利益							38,244
金融収益							535
金融費用							△111
持分法による投資利益							1,041
税引前四半期利益							39,710

(注) 1 報告セグメント内の内部取引を含んでおります。

2 事業利益の調整額△601百万円は、主に内部取引消去額および報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

3 売上総利益から事業利益への調整は以下の通りです。

売上総利益	133,618百万円
販売費及び一般管理費	△103,746百万円
事業利益	29,872百万円

事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除した利益であり、当社の取締役会では事業利益に基づいて事業セグメントの実績を評価しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注)2	連結 (注)3
	一般用 消費財事業	産業用品 事業	海外事業				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	166,948	25,196	73,628	1,886	267,660	△68	267,592
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高(注)1	13,492	18,242	7,777	20,935	60,447	△60,447	—
計	180,440	43,439	81,406	22,822	328,108	△60,515	267,592
事業利益	16,665	1,698	4,775	1,747	24,886	508	25,394
その他の収益							839
その他の費用							△756
営業利益							25,477
金融収益							552
金融費用							△102
持分法による投資利益							1,755
税引前四半期利益							27,682

- (注) 1 報告セグメント内の内部取引を含んでおります。  
 2 事業利益の調整額508百万円は、主に内部取引消去額および報告セグメントに帰属しない全社費用であります。  
 3 売上総利益から事業利益への調整は以下の通りです。

売上総利益	133,227百万円
販売費及び一般管理費	△107,832百万円
事業利益	25,394百万円

事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除した利益であり、当社の取締役会では事業利益に基づいて事業セグメントの実績を評価しております。